



平成26年10月3日

各 位

会 社 名 株式会社 SmartEbook.com
代 表 者 名 代表取締役 假屋 勝
(JASDAQ・コード2330)
問 合 せ 先 取締役財務部長 飯田 潔
電 話 092-263-5911

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成26年10月3日開催の取締役会において、平成26年11月11日開催予定の臨時株主総会に、下記のとおり、資本金及び準備金の額の減少並びに剰余金の処分について付議することを決議いたしましたので、お知らせ申し上げます。

記

1. 資本金及び準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社グループは、前連結会計年度において4期連続の営業損失並びに当期純損失となっており、平成26年12月期においても、平成26年8月29日公表の連結業績予想のお知らせにある通り、営業損失627百万円、当期純損失683百万円を計上する見込みであります。

つきましては、繰越利益剰余金の欠損を解消し、財務体質の健全化と配当可能利益の創出を図るとともに、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保するため、会社法第447条第1項および第448条第1項の規定に基づく資本金及び資本準備金の額の減少並びに会社法第452条の規定に基づく剰余金の処分を行うことといたしました。

2. 剰余金の処分（その他資本剰余金の利益剰余金への振替）の要領

(1) 減少すべき剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 3,012,951,847円

(2) 剰余金の処分の方法

会社法第452条の規定に基づき、剰余金の額3,012,951,847円全額を減少し、繰越利益剰余金に振り替えるものとします。

3. 資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金 91,376,140円

(2) 資本準備金の額の減少の方法

会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の額91,376,140円全額を減少し、同額を
その他資本剰余金に振り替え、また、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金
91,376,140円全額を繰越利益剰余金に振り替えるものとします。

4. 資本金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本金の額

資本金の額	減少額	残額
4,141,876,818円	4,041,876,818円	100,000,000円

(2) 資本金の額の減少の方法

会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額4,041,876,818円を減少し、同額をその
他資本剰余金に振り替え、また、会社法452条の規定に基づき、振り替え後のその他資本剰余
金のうち、2,843,362,661円を繰越利益剰余金に振り替えるものとします。

なお、発行済株式総数の変更は行わないものとします。

上記2、3及び4の振り替え後の、その他資本剰余金及び繰越利益剰余金の残額は、それ
ぞれ1,198,514,157円、0円となります。

5. 資本金及び準備金の額の減少並びに剰余金の処分の日程

- | | |
|-----------------|------------------------|
| (1) 取締役会決議日 | 平成26年10月3日 (金曜日) |
| (2) 株主総会決議日 | 平成26年11月11日 (火曜日) (予定) |
| (3) 債権者異議申述公告 | 平成26年10月10日 (金曜日) (予定) |
| (4) 債権者異議申述最終期日 | 平成26年11月10日 (月曜日) (予定) |
| (5) 効力発生日 | 平成26年11月12日 (水曜日) (予定) |

6. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」における勘定の組み替えであり、当社の損益および純資産額の変動はな
く、業績に与える直接的な影響はありません。

以 上